

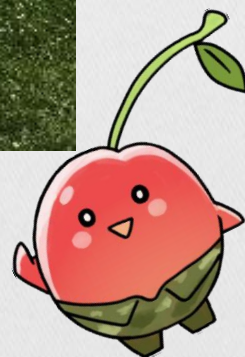
総合的な探求(学習)の時間に、自衛隊を活用してください。

自衛隊

職場体験・講話のご案内



山形県内中学校・高校対象



防衛省 自衛隊山形地方協力本部

は じ め に

- 自衛隊が、「総合的な探求（学習）の時間」をお手伝いします！
 - 各学校のニーズに応じた時期と内容で、
「自衛隊でしかできない」、「自衛隊でもできる」体験を提案します。
自衛隊には自衛隊特有の仕事のほか、車両整備や自動車教習所などの一般的な仕事もあり、豊富な職種（仕事）の中から、各学校の要望に応じた内容で職場体験等を行うことができます。
 - 各学校で行う講話・体験等の「出前講座」、陸上自衛隊神町駐屯地等で勤務する隊員の職場を体験・見学する「駐屯地等体験」があります。
- ※「駐屯地等体験」は、時期によっては駐屯地等の事情により、お受けできない場合もございます。

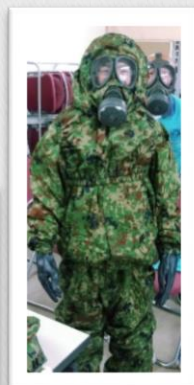
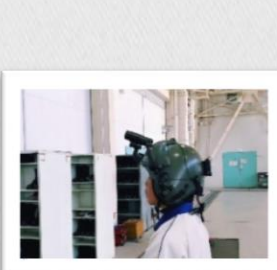
1. 出前講座

自衛官が学校にお伺いして防災講話や基本動作やロープワークなどを行います。時間は1時間から半日です。



2. 駐屯地等体験

神町駐屯地で訓練体験・見学、体験喫食などを行います。時間は1日から3日です。



1. 出前講座

幹部自衛官等を派遣して、講話や体験型のプランを行います。

① 講話プラン・・・30分～1時間30分

防災講話や職業としての自衛隊についてお話しします。

講師は災害派遣や国際貢献活動の経験を有する幹部自衛官や現場で勤務する幹部自衛官など、様々な講話に対応した自衛官がお伺いします。

◎主な講話内容

●災害派遣における自衛隊の活動

東日本大震災など、各種災害における自衛隊の活動を現場の目線で紹介します。

●自衛官という職業について

国際貢献活動・災害派遣等の自衛隊の任務や職種、普段の訓練や生活の様子を写真や動画等で紹介します。



② 体験プラン・・・約30分～2時間

学校でロープワークや基本動作などを体験することができます。



※時間に合わせたプログラムを提案します！

2. 駐屯地等体験

神町駐屯地等で訓練見学・体験、体験喫食などを行います。

- 日数（1日～3日）に合わせた体験等プランをご提案します。
 - 駐屯地等体験は、生徒1人でも可能です。
- ※ 参加者の送迎については、ご相談ください。

一例

10:00

職業(防災)講話・見学

12:00

学校

移動



概ね10時頃から始めます。



講話(防災・職業)
自衛隊の概要説明



装備品見学

昼食



隊員食堂で昼食

13:00

体験や見学など

15:00



天幕設営



救急法



ヘリ誘導



体験搭乗



基本動作

概ね15時頃
終了します。

移動

学校

講話・体験・見学の一例です。詳しい内容については、お問い合わせください。

講 話



講話(防災・職業)

いろんな
体験できますよ！



体験搭乗



格闘訓練



基本動作



体力検定

体 験



ロープワーク



救急法



運転シミュレーター



地図の見方



特殊武器防護隊見学

見 学



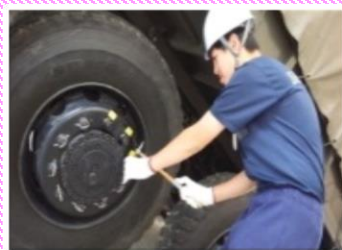
防衛館見学



訓練見学



装備品見学



車両整備見学



補給業務見学

実施までの流れ

まずは自衛隊山形地方協力本部
募集課募集班または地域事務所まで
お電話下さい！
(※連絡先は最終ページに記載)

約2か月前

日時、人数、送迎の有無を
お伺いします。



2週間前

こちらで作成した職場体験の
プログラムをご提示いたします。

駐屯地体験の場合は、昼食代をいただきます。
※一食400円程度

1週間前

細部の学習内容、当日の持ち物
等について、ご連絡いたします。



職場体験

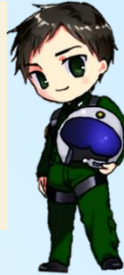


令和2年度の参加者について

参加者数（令和2年7月～令和3年3月）

中学校：	2校	20人
高校：	12校	110人
計：	14校	130人

※ 令和元年度の参加は 55校・542人でした。



参加者の声

S高等学校 1年生 生徒

ロープワーク体験し、ロープの巻き方がすごく複雑で難しいことに気が付きました。これをヘリコプターからするととなると、相当訓練が必要なんだろうなと思いました。隊員の話も聞けて詳しく仕事について学びました。貴重な経験となりました。ありがとうございました。



S高等学校 2年生 生徒

自衛隊が普段どのような仕事をしているのか、国内で私達の安全を守ることに加え、留まらず海外でもPKOをし、発展出来るよう各地を飛び回っているというお話を聞き、視野を広げて学ぶことが大切だと感じました。この経験を今後に生かしたいと思います。



S高等学校 2年生 生徒

私が印象に残ったことは、地図の見方と距離の測り方です。実際に地図を見て目的地まで行くことに苦戦しました。また方位は少しでもズレると距離によっては何キロも誤差が出るのでコンパスを正確に使う難しさを感じました。また距離を図る道具がなくても体で出来る歩測のやり方など普段でも使えるので大変勉強になりました。今回の経験を今後の学校生活に生かして、良き社会人となるために日々努力をしたいと思います。



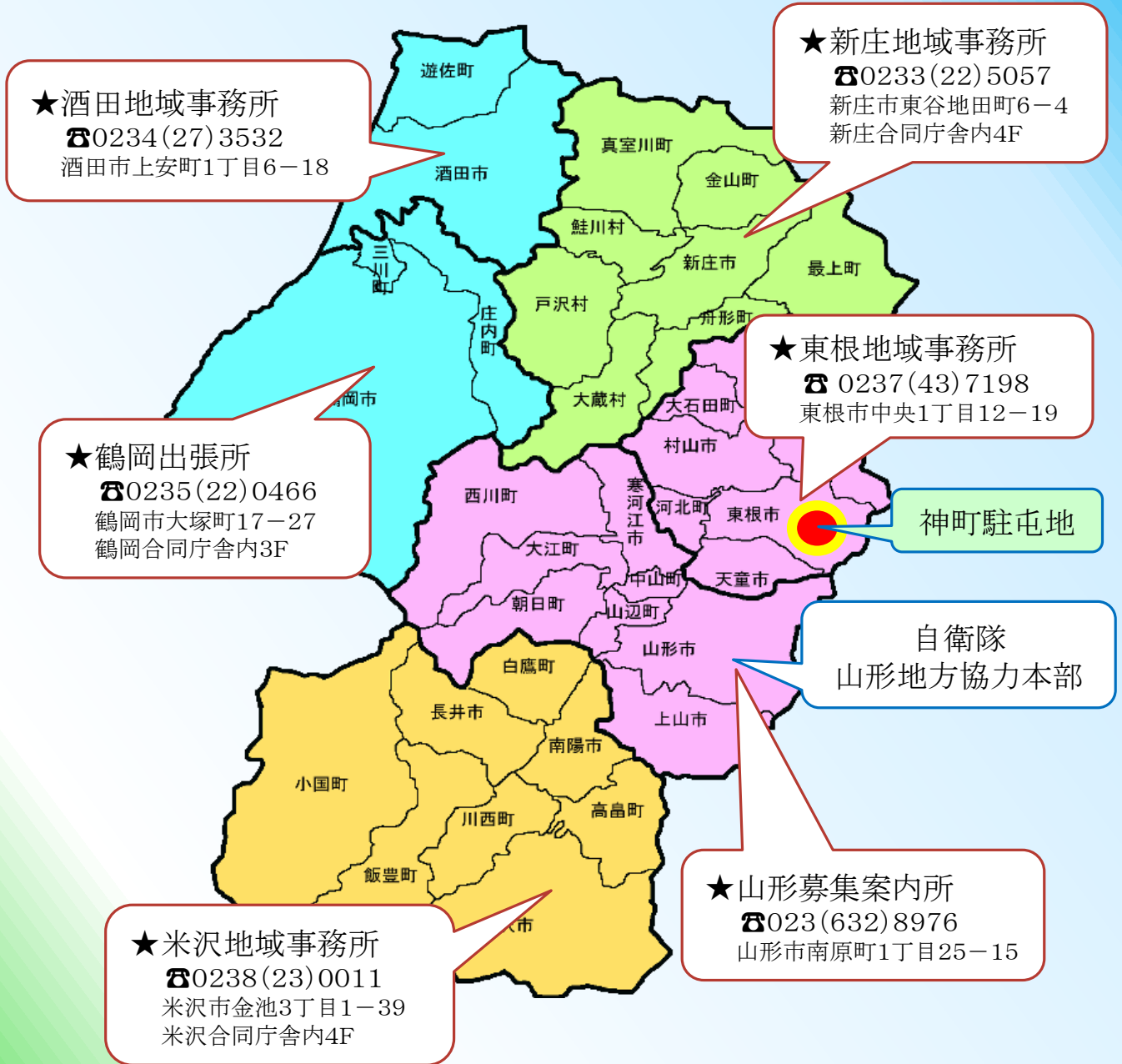
S中学校 3年生 生徒

三日間の学習の中で印象に残ったことは、「一日一日の積み重ね」です。見学の中で自衛隊のほとんどの方はトレーニングや整備を行っていました。それが「護る」という使命につながっているのだと感じました。また、厳しい訓練を仲間とともに乗り越える事で、仲間達との絆が生れていくのだということを学びました。私達も学校生活の中で仲間と共に苦勞を乗り越えていきたいです。



お問合せ・お申込みは、

各地域事務所または自衛隊山形地方協力本部募集課まで。



自衛隊 山形地方協力本部

山形市緑町一丁目5-48 山形地方合同庁舎

☎023-622-0711、0712(募集課まで)

H P <https://www.mod.go.jp/pco/yamagata/>

E-mail recruit1-yamagata@pco.mod.go.jp

山形地本オリジナル自衛隊のいろんな動画あります。

